



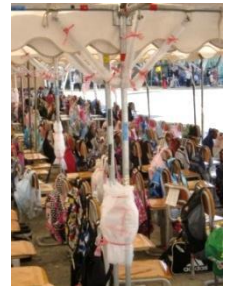
自治会のテントで強い日差しをシャット・アウト

開成小学校の運動会で今年も自治会のご協力によりテントの貸し出しがありました。年々、残暑がきびしくなり、応援している子どもたちへの日差しがきつくなってきています。自治会からお借りしたテントのおかげで、子どもたちは直射日光からのがれ、大きな声で声援することができました。子どもたちのために並べられたテント群は壮観なものでした。



これに加えて、学校側は、テントが風で飛ぶことを心配して、土のうをテントの骨につるし、吹き飛び防止の重しとしていました。また、テントの骨の折り曲げ部分が子どもの指を痛めないかと、ビニールで指はさみ防止の工夫もなされていました。

学校の細かい配慮にも感心させられました。



開成町各自治会主催の防災訓練に文命中学校の生徒が参加



開成町の防災訓練の一環で行われた自治会の地区防災訓練に今年度から、中学生が参加することになりました。事前に学校側と町環境防災課との打ち合わせや自治会長との打ち合わせが行われ、当日をむかえました。

当日は、自治会によって蘇生法の模擬体験、土のうづくり、放水体験、倒壊した家から被害者の救出、防災頭巾づくりなど、たくさんの活動に中学生が参加しました。

自治会長の皆様からは中学生の訓練参加状況について、よく頑張ったという温かい感想をいただきました。また、地域の皆様からは、「中学生に頼もしさを感じた」「地域の住民に交じてよくやっていた」などのことばをいただいたようです。しかし、まだ生徒が地域の一員という意識が低いという声もあったということです。例えば、自分が自治会の何組かわからない、自分の組の組長が誰かわからないなど、自治会についてこれから話題にしてほしい点があげられました。



なお、訓練が実施された9月1日は日曜日ですが、2日月曜日と日程を振替え、訓練参加の日



の午後は登校して2学期の始業式を行いました。

学校支援ボランティアさん

開成南小学校は、平成22年度に開校して3年半たちます。開校してからすぐに、学校運営協議会制度推進のために文部科学省の指導を受け、コミュニティ・スクールの推進のための研究を進めました。そして、平成24年度に教育委員会からコミュニティ・スクールに指定されました。

開成南小学校は研究の内容として、学校運営協議会の組織作りなどに工夫をし、地域とのつながりをおもなものにし、学校教育の充実に努めてきました。

今回、その開成南小学校の学校支援ボランティアについての記事が学校だより「みなみの風」に載っていたので紹介させていただきます。

本校では、学校運営協議会（コミュニティ・スクール）に関わって、「学校支援ボランティア」を募り登録しています。今年度は、有難いことに、24名の方が登録されています。

この時期、家庭科の学習では、5年生が、ミシン操作を学んだり、簡単な制作活動を行ったりします。また、6年生は型紙を作り、それを基に布を裁断し、エプロン等を制作する学習を行っています。

それらの学習を進めるに当たって、子ども達の安全と、着実な技能の習得のために、学習支援ボランティアさんが毎時間、各学級に指導補助として入ってくださっています。

本当にありがたいことです。

（開成南小学校 学校だより「みなみの風」より）

開成町学校運営協議会合同会議が開催されました。

コミュニティ・スクールに指定されている開成小学校、開成南小学校、文命中学校の三校の学校運営協議会合同会議が11月26日（火）開成南小学校において開催されました。この会議は、三校の学校運営協議会を中心に情報交換や研修を兼ねて地域の方々ともめざす子ども像を共有し、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育ていこうとする会議です。

当日は、文部科学省の学校運営支援企画官 出口寿久氏による行政説明、福島県田村市立緑小学校長 安齋宏之氏による基調講演、そして、開成町のコミュニティ・スクールによる実践報告が順に行われました。

（開成小学校は 久保田和男 学校運営協議会会長、開成南小学校は 本澤尚之 学校運営協議会会長、文命中学校は 浮田喜和 学校運営協議会委員（教頭）によって実践報告がされました。）

学校運営支援企画官からは、地域とともにある学校づくりで子どもたちの「生きる力」を育もう、先生・保

護者・地域住民が共に成長していこう、学校を核として地域ネットワークを形成していこう、地域コミュニティの基礎力を高めよう、などお話がありました。

安齋校長先生からは、前任校の実践例、近隣の学校の実践例など、わかりやすいが解説がありました。



出口氏 安齋氏 久保田氏 本澤氏 浮田氏

参加された方々のアンケートには、「コミュニティ・スクールの考え方や重要性について、基礎的な説明・実践例の紹介でよくわかりました」「これから地域は学校とともに子どもを育み、地域の活性化に努力をしていきたい」というご意見が書かれていました。